

世界<教育の未来>サミット 2008 in 北海道

神戸メッセージから考える21世紀の新しい教育

～国境をこえて活躍する世界の教育者との対話～

(通訳者付き公開テレビ会議)



日時：2008年8月23日(土)
午前10時～午後1時

場所：釧路市民活動センター<わっと>2階会議室
北大通4丁目1番地 Tel.0154-22-2232

主催：iEARN (国際教育リソースネットワーク) Japan (JEARNオフィス) CONNECTING YOUTH
Making a Difference in the World
⇒世界最大の<教育>ネットワーク、様々なプロジェクトを通して学校間国際交流を支援中

<http://www.jearn.jp/japan/index.html>  <http://www.iearn.org> 

共催：釧路未来会議22 (釧路圏の未来を考える異業種交流グループ) <http://gcf2008.webexone.com/>



主催者あいさつ

特定非営利活動法人
グローバルプロジェクト推進機構 会長 高木 洋子

七夕さまの日に開催された洞爺湖G8サミットに先立ち、5月には神戸で「子ども環境サミット in KOBE」が開催されました。言葉も文化も年令も違う21カ国69名が「KOBE 子ども環境メッセージ」を完成させるプロセスは圧巻で、そのメッセージは、大人達への問いかけで終わっています。

この子どもたちへの最初の回答が世界＜教育の未来＞サミットです。

また、子どもたちの間に国境はありませんでした。ツバルの子が私の国を助けてと訴えたら、それを見た全員が自分のことのように受け取りました。お互いが対等な立場にたち問題を共有できるこの子どもたちに未来を託して、グローバルな協働学習環境を誕生させるのもこのサミットです。



KOBE子ども環境メッセージ

- Message to the G8! -

#1 私たち、僕たちは、 「子ども環境サミット in KOBEで」

自らの欲求を満たそうとするわたしたち(人間)の行いが、地球温暖化などたくさんの環境破壊の原因となっていることを学びました。

#2 このまま放置するとどうなるだろう？

わたしたちは土地を求めた戦争、飢饉、自然災害の増加に直面するでしょう。地球は適合するかもしれませんが、わたしたちにはできないかもしれない。(しかし、協力しあればこれを変えることができます)

#3 そこで、解決策を考えました。今、私たち、僕たちでできることは:

- ・ゴミなどの問題には7R(削減:リデュース、再利用:リユース、再活用:リサイクル、研究:リサーチ、廃棄:レフューズ、再生:リジェネレート、見直し:リシンク)。
 - ・エコシステムの回復(木を植えたり、川をきれいにする)。
- ようするに、地球を愛することを忘れないことが大切だと思います。

#4 でも、子ども達だけでは 地球を救うことはできません

お金だけではなく、食料や衣料、マンパワーを提供するシステムを大人たちでつくってください。十分なテクノロジーがないので地球にやさしいモノづくりをして下さい。

#5 皆さんに質問です

あなた方が(地球に対して)したことに責任は取れるのでしょうか？

#6 皆さんにお願いです

私たちは地球環境を守る為にあなた方の助けが必要です。環境にやさしく持続可能な発展を導入することで地球のエコシステムのバランスを取り戻すことをお手伝いしてください。学校で環境問題について教え、実行に移すような国際的な法律を施行して、安全な環境づくりをすすめてください。

共催者あいさつ

釧路未来会議22(兼JEARN北海道釧路地域運営委員)
代表 山内 正樹

釧路未来会議22は、世界＜教育の未来＞サミットを応援します！

①パネリストの作業のために英語版グループウェアのご提供(<http://gcf2008.webexone.com/>)

②パネリストと直接やりとりしてみたい参加者向けにメーリングリスト相談窓口開設

mirai22member-subscribe@yahogroups.jp にjoin と書いて空メールを投函して、メーリングリスト参加手続きは完了です。

そのあとは、mirai22member@yahogroups.jpあてにご自身で書いたメールを送ると、担当のものがアドバイス致します。

③ネイティブスピーカーによる国際対話力を高める英語セミナーの開催(7月下旬～8月)

問い合わせ先: 電話090-7658-4891 メール yamauchi@hokkai.or.jp (山内正樹)

★JEARN(iEARN)会員の方々の協力を得て開催する、今回の通訳者付き公開テレビ会議に参加して、ぜひ世界中の教育者の皆さんと共に世界の＜教育の未来＞について語り合ってください。一緒に22世紀の地球社会を創りあげましょう！★

